

2024年度 北九州市立穴生中学校のきまり

(令和6年8月26日現在 生徒総会を受けて)

【服装】従来の標準服・北九州スタンダードとする。(衣替え期間は設定しない)

標準服 つめ襟(夏服)・・・ 白色無地のポロシャツ, カッターシャツ, 開襟シャツ
本校指定の学生ズボン
(冬服)・・・ 本校指定の学生服(上下)

セーラー(夏服)・・・ 白色無地のポロシャツ, カッターシャツ, 開襟シャツ
本校指定のジャンパースカート
(冬服)・・・ 本校指定のセーラー服(上下)
※ スカート丈については膝が隠れる程度の長さとする。
※ 白帯の長さは, 結び目からの長さを短くしない。

北九州スタンダード (夏服)・・・ 白色無地のポロシャツ, カッターシャツ, 開襟シャツ
ズボン・スカート
(冬服)・・・ 北九州スタンダードの学生服

※ ポロシャツはズボン・スカートの中に入れる。
※ スカート丈については膝が隠れる程度の長さとする。

※ カッターシャツ・開襟シャツ・ポロシャツの長袖を折る場合は, きれいに折る。

※ 冬服の標準服と北九州スタンダードを同時に着用しない。

例: 上・北九州スタンダード 下・標準服 といった組み合わせは不可。

夏服は可(上・ポロシャツ 下・標準服 など)

ベスト・セーター等・・・本校指定のセーター・カーディガンまたはそれに類似するセーターは, 無地のものとする(ワンポイントも不可)(黒または紺)。サイズが大きすぎるものも不可。

アンダーウェア・・・カッターシャツ・ポロシャツの下に着るアンダーウェアは無地で無彩色・ベージュのものとする。
Tシャツの場合は, 胸のワンポイントまで許可する。

名札・・・名札プレートを左胸にピンで留める。名札は職員室で保管する。名札が無い場合は, 学年生徒指導BOXの貸出し用名札にビニルテープを貼って代用する。

【頭髪】・・・清潔な髪型を基本とする。

場に応じた髪型や髪の結び方を自ら考え整えるものとする。

- 前髪が目にかからないようにする。
- 染色・そり込み・編み込みはしない。
- 長髪で, 髪が両肩を結ぶラインより長い場合は, ゴム(黒・紺・茶)で結ぶ。
- 髪どめは, 飾りのない黒のヘアピンとする。
- 整髪料はつけない。

【靴・靴下・ベルト】

通学靴・・・運動しやすい靴(色は指定しない)。(ひも靴が望ましいがマジックテープも可)ハイカットやミドルカット, 厚底の靴は不可。

上靴・・・本校指定の上靴。学年によって色を指定する。(緑3年・赤2年・青1年)かかとの部分に記名する。かかとを折って履かない。

靴下・・・無彩色を基調としたスクールソックスで普段生活する中でくるぶしが完全に隠れるもの。ライン・ツーポイントまで可。

くるぶしソックスやスニーカーソックス, ルーズソックス等は不可。

スカートの時のストッキング(肌色のみ)の着用は可。

ベルト・・・スラックスのベルトは, 黒・紺・茶系の色で飾りのついていないものとする。

【防寒着等】

標準服の下に着るものとして

- つめ襟標準服またはセーラー服を着用している場合
 - ・下に派手でないものを着込む。その際、標準服からはみ出さないようにする。
 - ・黒タイツを可とする。ただし、体育の授業での着用は不可とする。
- スタンダードタイプを着用している場合
 - ・ブレザーの下に、Vネックタイプのセーター（カーディガン）またはベストを着用する。
 - ・ブレザーの裾から防寒着が出ないように着用する。セーター（カーディガン）、ベストは、黒または紺の無地とする。
 - ・ワンポイント付き・編目模様のあるもの・極端に袖の長いものは不可とする。
 - ・黒タイツを可とする。ただし、体育の授業での着用は不可とする。

標準服の上に着るものとして

- 色及び柄は指定しないが、ベンチコート等、極端に丈の長いものは不可とする。
- 登下校時のみ着用する。校舎内では、着用しない。
- ※ 標準服の下にしっかりと着込んだうえで、上から着用すること。

☆ セーラー服着用の場合のみ、上にカーディガンの着用可

- ・黒または紺色の無地とし、着用の場合には必ず左横胸に名札を付ける。
- ・カーディガン着用の際にも必ず白帯を付け、結び目から先はカーディガンから出す。また、袖口から手を出す。
- ・ワンポイント付き・編目模様のあるもの・極端に丈の長いものは不可とする。
- ・カーディガンのボタンはきちんととめる。

防寒具について

- 手袋、マフラー、ネックウォーマーとする。（色や形に制限なし）
- ニット帽・耳当て等の着用は不可とする。
- 防寒具は登下校時のみの着用とし、着脱は生徒昇降口で行う。

※ 防寒具等の着用については、冬季を中心に期間を指定する。基本的には11月～3月。

【カバン】

通学カバン …… 本校指定の穴生中バッグとする。
宿泊行事等の特別な場合を除いては、通学カバンで登校する。
カバンに付けるもの（ストラップ、お守り など）は、小さなものを1つまで可。

サブバッグ …… 防犯上、ふたの閉まるものとする。
部活動で使用しているバッグ（エナメルバッグやナイロンバッグ等）でも良い。

【その他】

- まゆの形を極端に変えない。
- リップ・汗拭きシートは、無色・無臭のもののみ必要があれば可。スプレー式の物は不可とする。
- エクステ・マニキュア・口紅・アイライン等の化粧はしない。
- ピアス・ネックレス・ブレスレット等のアクセサリはしない。
- 携帯電話・ゲーム機・音楽プレーヤー等、学校生活に不必要なものの校内持ち込みは禁止する。不要物は、担任が預かり、保護者に返却する。
- 不必要な金銭は持ってこない。やむを得ず持ってきた場合は、担任に預ける。
- 自転車での通学は認めない。
- 校区外通学が認められている者で公共の交通機関による通学については、届出許可制とする。
- コンタクトレンズは矯正用であっても色付きのものはしない。
- 水筒はペットボトルも可とする。※登下校中の購入は不可、ゴミは家庭で捨てる。

※学校は安全で安心して学習する場所であるため、必要のないものを持ち込まないことを原則とし、場に応じた清潔感のある身だしなみを基本とする。